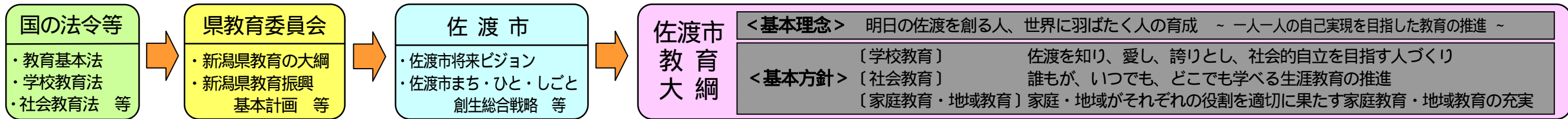


平成28年度 佐渡市の教育基本目標



<基本目標1> 学ぶ意欲を高め確かな学力等を育成する教育の推進

各学校の課題に応じた学力向上が実現するよう指導・支援を行います。

- ・全国学力・学習状況調査やNRT学力検査で、設定した目標値を達成することを目指します。

小学校…全国学テ=国語・算数とも全国平均以上、NRT=国語・算数の偏差値5.3以上、社会・理科の偏差値5.2以上
 中学校…全国学テ=国語は全国平均以上、数学は全国平均-0.3以上、NRT=全教科の偏差値5.0以上

- ・指導主事による学校支援訪問を中心に、各校の課題に応じた指導を行います。
- ・「数学学力向上プロジェクト」「英語力向上プロジェクト」を実施します。
- ・新学習指導要領の趣旨・内容を踏まえた**道徳教育を進めます。**
- ・「特別の教科 道徳」への移行を踏まえた指導法等の研修を行います。
- ・明るくあいさつが響き合う「あいさつ運動」を継続します。
- ・**バランスのとれた体力向上に取り組みます。**
- ・体力テスト結果から課題を明らかにし、バランスのとれた体力向上に取り組みます。
- ・食育を通して、望ましい食習慣を身に付けられるようにするとともに、地産地消を一層推進しながら安全な学校給食の提供に努めます。
- ・**一人一人の教育的ニーズに応じた特別支援教育を進めます。**
- ・適切かつ必要な指導・支援をより一層進めるため、介助員を増員します。
- ・「個別の教育支援計画」の作成を進め、一人一人の将来設計を見据えた教育の充実に努めます。
- ・**発達段階を踏まえ、人間形成の基礎を培う幼児教育の推進に努めます。**
- ・幼稚園・保育園と小学校、関係機関と連携を密にしながら適正な就学支援を行います。
- ・保護者負担軽減のため、幼稚園授業料の減免額を拡大します。

<基本目標2> 郷土愛を軸にしたキャリア教育の推進

「キャリア教育グランドデザイン」に基づくキャリア教育を推進します。

- ・佐渡の素晴らしさや地域産業について理解を深める教育活動を、幼児から高等学校まで連続して取り組めるよう努めます。
- ・小中学校向け指導資料「キャリア教育プログラム」を完成させ、授業で使える具体的な実践事例を紹介できるようにします。
- ・教材『みらい'Sノート』を小学校6年生に配付し、自分と佐渡の未来を考える学習を実施します。
- ・**「佐渡学」の充実に努めます。**
- ・引き続き、佐渡の豊かな自然と固有の文化・歴史・伝統を学ぶ教育を実施します。

<基本目標3> 安全・安心な学校づくり

安全な学校づくりのため、施設的环境整備を進めます。

- ・グラウンド・プール・校舎等の改修、統合に伴う改修等を計画的に進めます。

安心な学校づくりのため、生徒指導体制の充実に努めます。

- ・新たな不登校児童生徒を出さないため、市共通の「心の健康チェック」アンケートを実施します。また、適応指導教室等の活用、関係機関との連携を一層強化します。
- ・各校が『佐渡市いじめ防止基本方針』に基づき、適切に対応しているか点検・指導します。

<基本目標4> 高等教育・研究機関との連携

研究機関や大学の施設・人材の活用を進めます。

- ・上越教育大学と連携協力を図り、テレビ会議システムによる教員研修を実施します。
- ・**大学や大学生と交流できる体制づくりを進めます。**
- ・グローバル人材育成を推進するため、高等学校と連携し、国際大学の学生やAFS日本協会の留学生を受け入れます。

<基本目標5> 一人一人が学び続ける生涯学習の充実

地域の活性化や担い手となる人材の育成を目指します。

- ・地区公民館を地域の活動拠点として、地区公民館事業活性化支援隊を活用し、地域活動の活性化を図ります。
- ・**地域資源を活用した学びの充実に努めます。**
- ・博物館、資料館の収蔵資料を活用した学習機会を提供します。
- ・世界文化遺産・GIASの取組と連携しながら、佐渡ジオパークの充実に努めます。
- ・**生涯学習の環境づくりに努めます。**
- ・家庭教育学級や高齢者学級、市民大学講座など、市民のニーズに沿った講座を開設します。
- ・**文化・スポーツの振興に努めます。**
- ・図書館の郷土資料や暮らしに役立つ図書を増冊、重要書籍の整理を進めます。
- ・全国・全県規模の大会や合宿の誘致に努めます。
- ・佐渡市スポーツ協会と連携・協力し、総合型地域コミュニティクラブの立ち上げに取り組めます。

<基本目標6> 家庭教育・地域教育充実のための取組の推進

保護者、PTAと連携しながら、家庭・地域の教育力の向上を目指します。

- ・学校・家庭と連携し、家庭学習の習慣化に向けた取組を一層支援します。
- ・「子育て親育ち学級」「親子ふれあい教室」の開催、家庭教育講演会等の事業支援を行います。
- ・ネット・スマートフォンの利用ルールに基づいた指導をPTA連合会と連携して進めます。
- ・**地域との連携を進めます。**
- ・「学校支援地域本部事業」「放課後子ども教室」の拡充を図ります。
- ・モデル校による「コミュニティ・スクール」設置について検討を始めます。